



2023年 9 月20日

アクションプランの取組状況

令和5年度第1四半期（4月～6月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。
アクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。
当社は、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んでおります。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 取組状況について

- 観光列車、団体臨時列車の運行にあわせて、地域の皆さまやご当地キャラクターによるお出迎えや、車内での特産品販売等を実施しました。
- 地域の児童の皆様に鉄道への関心を高めてもらう取り組みとして、体験乗車を実施しました。
- 線区をPRするポスターを作成し、札幌圏の主要駅で掲出したほか、普通列車内で沿線の自然やグルメのイラストを掲載した路線図を掲出するなど、利用促進にむけた情報発信を行いました。
- 地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

2. 今後の進め方について

- 引き続き地域の皆様と線区の活性化のため、アクションプランを推進し、利用促進・経費節減に取り組んでまいります。
- 地域の皆様と調査・実証事業を実施し、総括的検証、抜本的な改善方策の検討を行います。

釧網線(釧路～網走間)

「釧路町内小学生乗車体験学習」の実施

(6月12日撮影・釧路駅)



釧路町は、町内の小学生を対象に「くしろ湿原ノロッコ号」の体験乗車と釧路湿原を望む細岡展望台の見学を実施しました。6月から7月にかけて3回実施し、合計111名の小学生が参加しました。

「オホーツクSEA TO SUMMIT 2023」で専用臨時列車運転

(6月18日撮影・浜小清水駅)



6月18日、網走市と小清水町で開催された「オホーツクSEA TO SUMMIT 2023」にあわせて、網走駅～浜小清水駅間に専用臨時列車を運転し、参加者104名にご乗車いただきました。

花咲線(釧路～根室間)

団体ツアーのお出迎え・お見送り

(5月23日撮影・厚岸駅/根室駅)



5月23日、多目的特急車両「はまなす」編成を利用した、「日本の旬 北海道」の団体臨時列車が花咲線を運行しました。厚岸駅や根室駅では、地域の皆様やご当地キャラクターによるお出迎えやお見送りを実施しました。

普通列車内での沿線情報発信の取り組み



これまで列車内には路線図がありませんでしたが観光のお客様も多くご利用になることから、沿線の自然やグルメのイラスト、景勝スポットを掲載した見た目も楽しくわかりやすい路線図を初めて作成し、5月15日より車内に掲出しました。

石北線(旭川～網走間)

H100形ラッピング車両公開と石北線PRの実施

(4月22日撮影・旭川駅)



4月22日、旭川駅でH100形ラッピング車両を公開し、約250名のお客様にご覧いただきました。石北線沿線のご当地キャラクターが登場して地域の魅力をPRしたほか、Nゲージを展示し、車両公開を盛り上げました。

宗谷線(旭川～稚内間)

「花たびそうや」号のおもてなしの実施

(5月13日撮影・塩狩駅/稚内駅)



昨年に引き続き、「花たびそうや」号を5月13日から6月4日までの土・日曜日に運行しました。地域の皆様が、宗谷線各停車駅にて、お出迎え、お見送りを実施したほか、車内で特産品販売、観光アナウンス等のおもてなしを行いました。

「上川駅開駅100年記念ヘルシーウォーキング」の実施

(6月11日撮影・上川駅)



6月11日、上川町で「上川駅開駅100年記念ヘルシーウォーキング」を開催しました。当日は上川町のご当地キャラクターがお出迎えし、列車から降り立った120名がウォーキングに参加しました。

「子ども鉄道乗車体験」の実施

(5月13日撮影・稚内保線管理室)



5月13日、宗谷総合振興局は、利尻島・礼文島在住の小学生を対象に「子ども鉄道乗車体験」を実施しました。20名の小学生が参加し、普通列車に乗車したほか、稚内保線管理室では、普段見ることがない除雪車等に体験乗車しました。

富良野線(富良野～旭川間)

「富良野・美瑛・ロッコ号」運転初日のおもてなし実施
(6月10日撮影・美瑛駅)



「富良野・美瑛・ロッコ号」運転初日の6月10日に、沿線の駅で地域の皆さまによる太鼓の演奏やラベンダーポプリのプレゼントを行ったほか、ご当地キャラクターによるお出迎えとお見送りのおもてなしを実施しました。

「まちなかものづくり2023」旭川駅で開催
(6月18日撮影・旭川駅)



旭川市は、6月18日に旭川駅西コンコースで小学生を対象に板金やタイルアート等ものづくり体験をする「まちなかものづくり2023」を開催しました。約460名が参加し、駅の賑わい創出を図りました。

根室線(滝川～新得間)

炭鉄港とコラボした「いつでもウォーク」のコースを設定



4月29日からJRヘルシーウォーキング「いつでもウォーク」が始まりました。根室線では日本遺産「炭鉄港」とコラボした赤平駅、芦別駅を発着地とするコースを設定し、関係自治体等のHPでも開催を案内し、利用促進を図っています。

観光シーズンに向けた駅前環境美化の取り組み
(5月29日撮影・富良野駅)



夏の観光シーズンに向けた駅前の環境美化の取り組みとして、5月29日に富良野観光協会と駅員が富良野駅前花壇を整備しました。また、5月27日に芦別市民の皆様が市の「花いっぱい運動」の一環で芦別駅前や上芦別駅前の花壇を整備しました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

「くりやま老舗まつり」にあわせた室蘭線利用促進



くりやま老舗まつり実行委員会は、4月8日～9日、4年ぶりに開催となった「くりやま老舗まつり」にあわせ、JRでの来場を呼びかける告知ポスターを作成しました。札幌圏の主要駅に掲出し、室蘭線の利用促進に取り組みしました。

「いつでもウォーク」ポスターで室蘭線PR
(6月17日撮影)



本年4月にオープンした交流施設「栗山煉瓦創庫くりふと」を休憩所としたJRヘルシーウォーキング「いつでもウォーク」の栗山駅発着コースおよび由仁駅発着コースのポスターを作成しました。札幌圏の主要駅に掲出し、室蘭線のPRを行いました。

日高線(苫小牧～鵡川間)

定期券助成による列車通学の継続
(6月21日撮影・鵡川駅)



むかわ町は、令和元年度から開始した北海道鵡川高校に対する苫小牧市内からのJR定期券助成を令和5年度も継続しました。この制度を同校生徒34名が活用し、JRで通学されています。

「日高線でキハ40三昧！」ポスターで日高線PR
(6月17日撮影)



「カムイサウルス（むかわ竜）復興トレイン」や「道央花の恵み」等、日高線走る列車とJRヘルシーウォーキング「いつでもウォーク」鵡川駅発着コースを紹介したポスター「日高線でキハ40三昧」を作成しました。札幌圏の主要駅に掲出し、日高線のPRを行いました。